

私の物語

をたどって

3

tadotte@asahi.com

2017年7月8日。糸川昌成(57)は沖縄へ、「ユタ」を訪ねる旅に出た。記者の私も同行させてもらった。

ユタは、神や魂との仲立ちをする人のことで、「シャーマン」の沖縄版。急性の精神症状(カミダリー)を経験してなるとの研究がある。

糸川は13年に統合失調症だった母のカルテをみて、母の症状はユタの経験する症状と同じではないかと考えて論文を讀破。実際に、会って確かめたくなったのだ。

科学者がユタに会いに?

興味津々の私に糸川は「そもそも科学は、形のないものがあると仮定して発展してきたんですよ。『引力』もね。わくわくするなあ。人類の歴史は10万年、科学はせいぜい300年」とうれしそうだ。炎天下の那覇に降り立つ。ユタは、鬱蒼とした緑のなかにくらすと想像していた。だが住所をたどっていくと大手量販店のすぐ近く、新築マンションの2階だった。小柄なユタの又吉陽子(58)が祭壇を背に座る。目に力がある。カミダリーの後、11年

「ユタ」に教わったこと

前から人々の相談にのる。糸川が身の上を話し始めて、「母はユタの世界のカミ

前から人々の相談にのる。糸川が身の上を話し始めて、「母はユタの世界のカミ

前から人々の相談にのる。糸川が身の上を話し始めて、「母はユタの世界のカミ

前から人々の相談にのる。糸川が身の上を話し始めて、「母はユタの世界のカミ



①もともと朱色だったのが、白くなっていったため糸川が驚いた鳥居=2017年12月
②又吉陽子=いずれも中井征勝撮影

前から人々の相談にのる。糸川が身の上を話し始めて、「母はユタの世界のカミ

前から人々の相談にのる。糸川が身の上を話し始めて、「母はユタの世界のカミ

前から人々の相談にのる。糸川が身の上を話し始めて、「母はユタの世界のカミ

前から人々の相談にのる。糸川が身の上を話し始めて、「母はユタの世界のカミ

前から人々の相談にのる。糸川が身の上を話し始めて、「母はユタの世界のカミ

前から人々の相談にのる。糸川が身の上を話し始めて、「母はユタの世界のカミ